

営農経済部 稲作 特別情報

管内 18 地区の定点圃場にて、分けつ、草丈などの生育状況、病害虫の発生状況などを重点に調査を行った“水稲生育状況調査”結果を提供しますので、ご活用ください。

今年は、天候不順の中、心配していたトビウンカの被害もなく推移してきましたが、**いもち病、紋枯病、カメムシ**が局所的に発生しています！

刈り取りまで気を抜かず、**最後の仕上げ**を行いましょう！！



◆ トビウンカ について(令和3年8月27日現在)

JA 広島市管内では、**トビウンカの飛来は未確認。**

※中生品種は、引き続き、株元を中心に観察を行ってください。

◆ 稲の刈り取り適期

目安としては、、、

バインダーの場合

1穂中の**青粃率が 10%**、

コンバインの場合

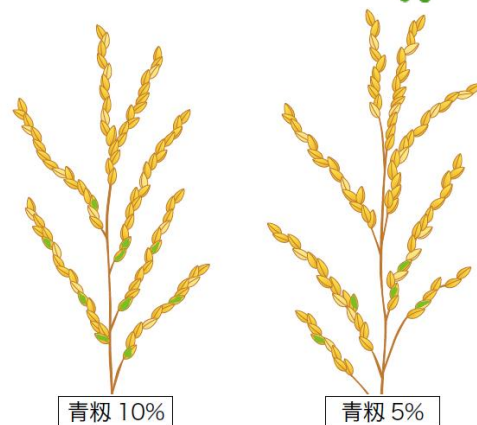
1穂中の**青粃率が 5%**

早刈りは、**青米などの未熟粒**が多くなります！

刈り遅れると、**玄米の光沢**を失い、**胴割粒**が多発生します！！

⇒ 青米、胴割粒等の混入防止のため、

“適期の刈り取り” に努めましょう



◆ 乾燥

14.5%を目標に行います。収穫後は、**ヤケ米**や**発酵米**の発生を防ぐため、速やかに、**通風乾燥**をスタートさせましょう！

<高水分な粃・倒伏した粃の場合>

➢ 高温で乾燥すると、、、

⇒ **ムラ乾燥**や**過乾燥**による**胴割粒**が多発し、**品質低下につながります！**

▲ 胴割粒



通常乾燥温度よりも **5℃低い温度**で、乾燥を開始します。

その後、水分が **25%以下**になってから通常温度で乾燥しましょう。

◆ 調整

➢ 粃すり作業は、粃の温度が常温まで下がってから行いましょう。

⇒ 高温だと、**肌ずれ**や**胴割れ**の原因となります。

➢ ゴムロールの隙間調整を確実にし、**肌ずれ米・粃の混入**を防ぎましょう。

➢ 米選機の利用により、**くず米・異物の混入**を防ぎましょう。

複数の品種を栽培している場合、米の乾燥から調整作業では、

他品種との混入が発生しないよう、**機械内の掃除、点検**を丁寧に行いましょう。